

平成23年度 福岡市子ども虐待防止活動推進委員会の活動報告

◆推進委員会の実施

・推進委員会の取組の決定、各団体の活動の共有 等

第1回：平成23年6月28日（火） 第2回：平成23年10月4日（火）

◆企画ワーキングの実施

・推進委員会の取組の検討 等

6回実施（5/19、6/9、7/22、8/22、9/29、3/1）

子ども虐待防止市民フォーラム

子どもの虐待防止について、一人ひとりが「わたしたちにできること」を考えるきっかけとなることを目的に、市民フォーラムを開催。

日 時：平成23年8月30日（火）13:30～16:30

場 所：エルガーラホール 大ホール

参 加：約500名

内 容

●基調講演

『子ども虐待の理解と家族支援…怒りではなく、悲しみと苦しみで』

宮島 清 氏（日本社会事業大学専門職大学院 准教授）

●パネルディスカッション

『わたしたちにできること』

梶谷 優子 氏（福岡市教育委員会 スクールソーシャルワーカー）

倉持 久美子 氏（城南区田島校区 子育て交流サロン「さくらんぼ」サポーター）

簗原 かおる 氏（南区弥永西校区 主任児童委員）

コーディネーター 藤林 武史（福岡市こども総合相談センター 所長）

報告書：1,500部作成、参加団体や関係機関に配布



児童虐待対応研修

児童虐待対応について「ネットワークでの支援」をポイントに研修を実施。

日 時：平成23年10月21日（金）19:00～21:15

場 所：福岡市健康づくりセンター 10階 講堂

参 加：149名（推進委員会参加団体）

内 容

●基調講演

『ネットワークが子どもを救う』

奥山 眞紀子 氏（国立成育医療研究センター こころの診療部 部長）

●事例発表

・妊娠期から支援した事例 ・地域ぐるみで支援した事例





【11月児童虐待防止推進月間】

推進委員会の参加団体が、11月の月間にそれぞれ行っている取組をチラシに掲載し、推進委員会全体で広報を展開した。

- ・相談窓口を掲載したオレンジ色のポスターを作成し、地下鉄の各駅、市の機関等に掲示
- ・市政だより、フリーペーパー、大型ビジョンなどで、児童虐待防止を呼びかけ

福岡子どもの虐待防止キャンペーン

推進委員会に参加しているNPO等の団体が主催し、平成17年より、11月の第1週目の日曜日に「支えあって子育て」をテーマにキャンペーンを実施している。

日時：平成23年11月6日（日） 11：00～15：00

場所：ライオン広場（ソラリアターミナルビル）

主催：福岡子どもの虐待防止キャンペーン実行委員会（推進委員会参加NPOなどで構成）

協力：福岡市子ども虐待防止活動推進委員会

参加：実行委員会等100人

内容

街頭キャンペーン

通行人に相談カードやチラシ3,000枚を配り、児童虐待防止について呼びかけ

ステージイベント

市長あいさつに続き、各団体の取組発表、リコーダー演奏、童謡コンサート、子どもヒップホップダンスなどで子どもの命を守ることを呼びかけ

ハーレーダビットソンパレード

「こどもを守るんだ」を合言葉に約30台のハーレーダビットソンが、オレンジリボンの旗を持ってパレードを実施



市長あいさつ



街頭キャンペーン



ハーレーダビットソンパレード

主な11月のイベント

・11/3（祝）

シンポジウム

「すべての子どもに安心できる居場所を～子どもシェルターの挑戦～」

主催：福岡子どもシェルター設立準備会（現NPO法人 そだちの樹）

・11/23（祝）

啓発イベント パネル展、人権ビデオ上映、人権紙芝居 等

主催：福岡法務局、福岡人権擁護委員協議会]

・12/10（土）、12/11（日）

フォーラム「子どもにやさしいまちづくり」

主催：NPO法人 子どもNPOセンター福岡